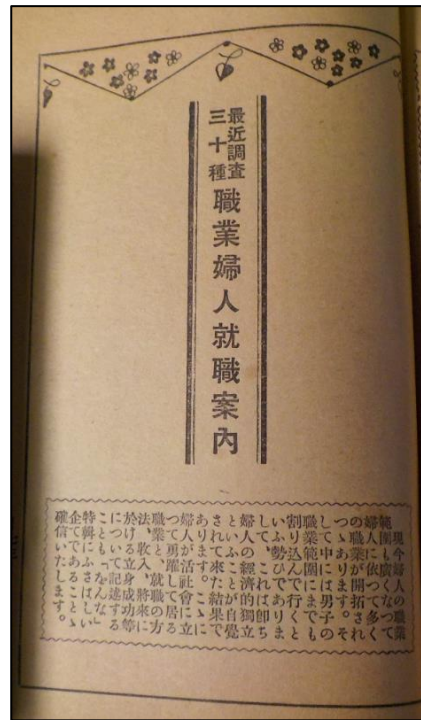


群馬県立文書館 教材活用史料詳細カード 25

請求番号	P01206	文書番号	29	年代	不明（大正～昭和初期か）
史料名	〔読み物〕（モダンガール漫談ほか）※活版、表紙欠、後欠				
形態	縦1冊	複製	あり・なし		
備考	寄贈の古文書（高橋俊雄家文書）				
史料概要	<p>第一次大戦以降の経済発展によって工場や会社が増加し、労働者やサラリーマンが増加した。女性の職場進出もさかんとなり、タイピスト・電話交換手、バスガール・デパート店員など職業婦人が生まれた。この史料では、そうした職業の紹介やそこへ就職する方法について書かれている。また、当時流行したモガ・モボ（モダンガール・モダンボーイ）について書かれた読み物もあり、彼らがどのように見られていたかわかる内容となっている。表紙及び裏表紙は欠損している。</p>				
指導要領との関連	<p>&lt;中 歴&gt; C-(1)-ア-(オ) 文化の大衆化                  &lt;高歴総&gt; C-(2)-ア-(イ) 大衆社会の形成（女性の地位向上）                  &lt;高日探&gt; D-(3)-ア-(イ) 大衆社会の形成</p>				
活 用 例					
活用単元	第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現（新しい文化と生活）				
活用場面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大正時代の経済発展にともない、大都市が発達し、都市に住む人々の生活様式や意識が変化する中で、女性の社会進出が進んだことを学習する場面。</li> </ul>				
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大衆社会の形成（女性の地位向上）の理解を深めるため、生徒同士でペアを組ませて史料を提示し、「①史料からどんな職業婦人が生まれたか、②女性の社会進出が進んだ背景にはどんな状況が存在したか」を、教科書・資料集も参考にして読み取らせる。</li> </ul>				
予想される生徒児童の反応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の職業案内として、女性飛行士・モデル・女探偵等様々な職業へ就職する方法が具体的に書かれている。現在では広く認知されている職業に関する記述（例えばモデルでは、「資格は容貌が十人並みであればよい。それよりも大切なのは〇〇で～」等とあり）は、現在の職業観と対比することもでき、生徒の興味をひくと思われる。</li> </ul>				

史料画像 裏面参照



最近調査 職業婦人就職案内

舞臺うら

一七、婦人車掌

一八、ダンサー

一九、モデル

一八九

一八八

この雑誌は、女子の職業について、最近の調査結果を基に、各職業の就労条件、給与、服装、必要な資格などを詳しく紹介している。特に、婦人車掌、ダンサー、モデルなどの人気職業に重点を置いている。また、各職業の求職方法や面接のコツについてもアドバイスが載っている。

一七、婦人車掌

婦人車掌の助手にでもなつて約六ヶ月間も練習して、試験の試験を受けるのである。試験に入れば、歩数、自動車の運転、自動車の助手になる。月二十五圓位の俸給を取つて練習する事が出来る。

一八、ダンサー

近頃ダンスが盛んになつて来たので、婦人の職業の一つとしてダンサーといふ新しい職業が殖えた。

一十九、モデル

美術の本場の伊太利や佛蘭西ではモデルは収入も多く中流以上の生活をなして居る。日本ではそれ程に地位も進んで居らないが、それ

でも婦人の職業としては相當の収入がある。モデルといふ職業は、画家や彫刻家に雇はれて姿勢を画家や彫刻家に描き取らせるのである。

資格は容顔が十人並であればよい、それよりも大切なのは、體格でモデルとしての特徴があれば、画家彫刻家から歓迎されて、従つて収入も多い。年齢は十五六歳から二十五六歳の處女であればよいのである。

東京ではモデルの紹介所は、下谷區谷中町九十五番地の宮崎といふ家だけであるが、常に此の家に出入して居る女モデルは百五十名位もある。多忙な時は六月から九月迄の美術季節まで、然し其他の月でも進んで居る程暇はない。

給料は裸體モデルで半日一圓二十錢着衣で八十錢一日に二ヶ所位は掛け持ち、秋の美術